

平成 26 年度研究協力会奨励研究が採択されました！

平成 26 年 7 月 25 日（金）、第 1 回リエゾンサポーターリーダー会議が県立大学で開催され、リエゾンサポーターリーダー 10 名による審査の結果、平成 26 年度研究協力会奨励研究が 8 件採択されました。採択結果は以下のとおりです。また、これらの研究成果発表は、来年度のリエゾンサポーター交流会で行う予定です。



リエゾンサポーターリーダー会議の様子

バイオ・ライフサイエンス分野

- ◆ 出芽酵母発現系を用いた高機能配糖体合成技術の開発
(生物工学科准教授 生城 真一)

情報通信分野

- ◆ 目を見ない視線検出法の開発
(情報システム工学科講師 中田 崇行)

環境・エネルギー分野

- ◆ もみ殻燃焼灰の工業製品への応用の可能性調査
(環境工学科准教授 立田 真文)
- ◆ 次世代冷媒の熱力学諸性質の解明に関する研究
(機械システム工学科准教授 宮本 泰行)
- ◆ 強力超音波を用いた水中の微生物駆除装置の開発
(知能デザイン工学科准教授 唐木 智明)

ナノテクノロジー・材料分野

- ◆ 自動車照明用光拡散封止高分子材料の開発
(機械システム工学科准教授 竹井 敏)

ものづくり分野

- ◆ 微粒子衝突による硬質薄膜の磨耗強度評価法の開発
(機械システム工学科准教授 宮島 敏郎)
- ◆ 登山者見守りシステム用受信局アンテナおよび受信ネットワークの構築
(情報システム工学科 准教授 石坂 圭吾)

TOPICS トピックス



シャッターチャンスはのがさない!



オリーブオイルからセッケンを作ろう

「第19回ダ・ヴィンチ祭 2014」へのご協賛、ご協力ありがとうございました!

子どもたちの科学への興味や関心を高めるため、平成 8 年より開催している「ダ・ヴィンチ祭」が 8 月 2 日（土）に開催され、今年も大変多くの方にご来場いただきました。

来場者からは「パソコンを自分で作れて楽しかった」「ペットボトルを振ったら色が変わる実験が面白かつ

た」など嬉しい声も聞かれました。来年度、ダ・ヴィンチ祭は 20 回目となります。協力会会員企業の皆様方の多大なるご支援、ご協力のおかげです。これからも、県立大学は子どもたちに科学のおもしろさを伝えられるよう、一層努力して参りますので、応援のほどよろしくお願いいたします。